

斎場について

1 経緯

- ・平成28年 2月 斎場再編・整備方針策定
- ・令和 3年 4月 浜北斎場増設棟（火葬炉 4炉→9炉）供用開始
- ・令和 6年 2月 斎場再整備事業（P F I）契約

2 斎場再整備事業（P F I）概要

- ・事業者：(株)はまゆうの杜
(西松建設(株)、(株)宮本工業所、(株)合人社計画研究所などが出資し設立した特別目的会社)
- ・契約期間 令和 6 年 2 月～令和 24 年 3 月
(整備工事について、令和 10 年度途中に完全供用)
- ・総事業費 13,742,740 千円 (R8 年 4 月 1 日現在)
- ・主な業務は以下のとおり

① 浜松斎場 改築

- ・火葬炉 14 炉→8 炉
- ・令和 9 年 7 月 供用開始予定



完成イメージ（浜松斎場）

② 雄踏斎場

ア 増設（西棟）

- ・火葬炉 4 炉
- ・式場 1
- ・令和 9 年 6 月 供用開始予定

イ 改修（東棟）

- ・火葬炉更新 3 炉（炉数変更なし）
- ・待合室の洋室化
- ・休館し工事 令和 9 年 6 月～令和 10 年 6 月



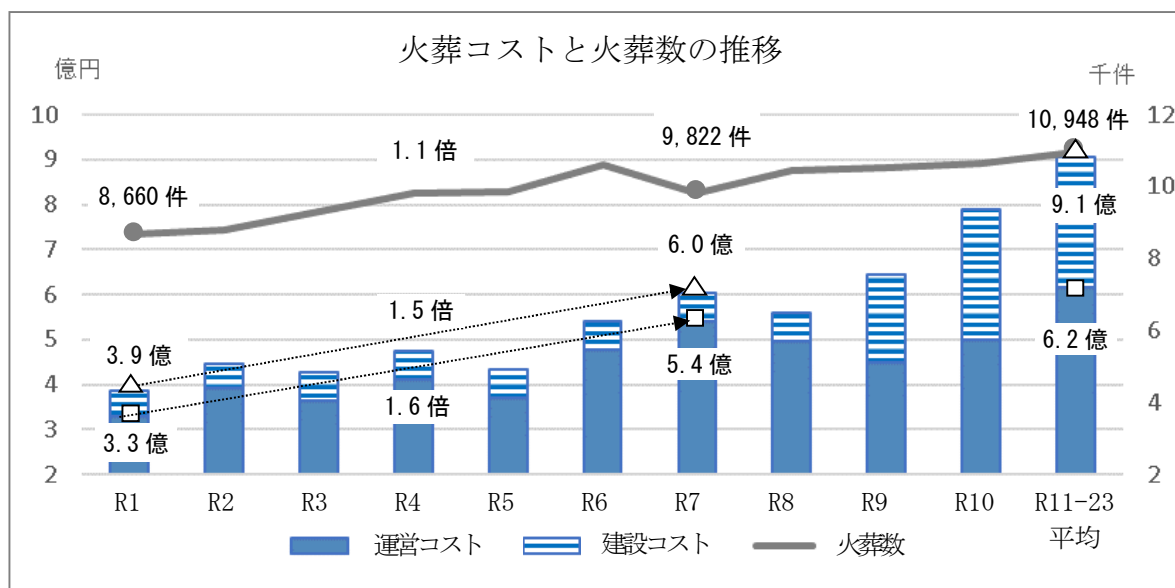
完成イメージ（雄踏斎場増設）

③ 指定管理

- ・指定管理期間 令和 7 年 4 月～令和 24 年 3 月

3 火葬コスト

- 令和7年度実績では、火葬コストは建設コストも含めたフルコストで6.0億円／年、運営コストのみで5.4億円／年。



- 建設コスト
- ・耐用年数は建築 50 年、火葬炉 30 年、設備 15 年で算出
 - ・浜北斎場増設コストは R3 から計上、浜松斎場建替コスト及び雄踏斎場増設コストは R9 から計上、雄踏斎場既存棟修繕コストは R10 から計上
- 運営コスト
- ・職員人件費は全期間（R1～11）同額を計上
 - ・R7 年度までは実績値を計上
 - ・R8 は当初予算額を計上
 - ・R9 以降は R7 実績値をベースに、浜松、雄踏の PFI 事業費等の増減を反映

【1 件あたりの火葬コスト】

区分	過去 R1	現在 R7	将来 R11～23平均
建設コスト	7千円	7千円	26千円
運営コスト	39千円	55千円	57千円
フルコスト	45千円	62千円	83千円

4 火葬料

- ・現状市民の火葬料は無料
- ・政令市で市民火葬料無料は、本市と新潟市のみ

区分	12歳以上	12歳未満	死産児
死亡者が死亡当時市民の場合	無料	無料	無料
上記以外の場合	42,000円	28,000円	14,000円

5 今後

他自治体の動向を踏まえ、持続可能な火葬場の運営のため、市民に対しても火葬コストの一部の負担いただくよう検討を進める。

浜松斎場 令和8年7月10日撮影



雄踏斎場 令和8年7月3日撮影

